

人権尊重のまちづくりの推進 同和問題啓発強調月間市民講演会の開催

7月10日(土)、プラム・カルコア太宰府市民ホールで、小西幸恵^{こにしゆきえ}さんを講師に迎え、「人権が大切にされる社会をめざして」と題して、同和問題啓発強調月間市民講演会を開催しました。

講演の中では、2016年に「部落差別の解消の推進に関する法律」、2020年に「太宰府市部落差別の解消の推進に関する条例」が制定されたことに触れ、「情報化の進展、インターネットの普及に伴い、差別の形態が変わってきていること」が法令制定の背景にあることを説明され、「人の脳はいったん思い込むとなかなか排除できない。インターネット上の情報がすべて正しいわけではないので、先入観や思い込みではなく、正しい知識を持って行動してほしい」と話されました。



講演会の様子

まちのトピックス

市民アスリートの活躍 道下美里選手の東京2020パラリンピック激励会が行われました

東京2020パラリンピックに出場予定の道下美里選手^{みちした みさと}（太宰府市在住）の激励会が、とびうめアリーナで行われました。会場には、市内学校・団体から心のこもった応援メッセージが寄せられ会場の壁などを彩りました。また、本会を主催する太宰府ロータリークラブをはじめ、日頃から道下選手を支えるサポーターや地域の子どもたちなど、多くの人からビデオレターなどで激励の言葉が伝えられました。こうした声に、道下選手は感謝の気持ちを述べ、改めて出場に向けた意気込みを語りました。

世界記録を持ち、ひた向きに努力をつづける道下選手が、力を存分に発揮できるようエールを送る激励会となりました。



子どもたちなどから寄せられたメッセージと
左から道下選手、楠田市長

市民の活躍 福岡県人権擁護委員連合会長表彰を受けました

本市の人権擁護委員である宮原勝美^{みやはらかつみ}さんと松下俊彦^{まつしたとしひこ}さんが、5月21日に開催された福岡県人権擁護委員連合会総会で表彰されました。

長年その職にあり、地域における人権尊重思想の普及高揚のため、地域住民からの人権相談や人権啓発などに献身的な活動を行い、職務上の功績が顕著であると認められたため、今回の表彰を受けることになりました。



左から松下俊彦委員、宮原勝美委員

地域行事 太宰府天満宮御田植祭

6月12日(土)に観世音寺の太宰府天満宮齋田にて、初夏の神事「御田植祭」が行われました。赤ふんどしの若者と着ぐるみの牛がユーモラスに「代かき」を熱演した後、西高辻宮司や楠田市長も参加して早乙女姿の女性たちとともに苗を植え、風水害や害虫から逃れ無事収穫できるよう祈願しました。



苗植えの様子